

Press Information

2005年2月10日
No.05-03

曙ブレーキ工業(株)新中期経営計画「Global 30」について

曙ブレーキ工業株式会社（代表取締役社長：信元 久隆 本店：東京都中央区 本社：埼玉県羽生市）は、2005年4月からの新3カ年計画「Global 30」を策定しました。

当社は、本年3月に終了する3カ年計画「Forward 30」において、国内事業分野の「選択と集中」によるコアへの特化を進めるとともに、コスト革命による着実なコスト低減を行い、その収益構造は大幅に改善、財務の改善は順調に進展しました。

「Global 30」では、この成果を将来につなげ、グローバルレベルで激化する競争に勝ち残ることができる強固な事業基盤構築を行い、世界で必要不可欠な企業となることを目指していきます。

<新中期経営計画「Global 30」の目標>

- 2007年度にOEMパッド世界シェア30%、補修品パッド世界シェア10%を獲得
- 2007年度連結業績
売上高1,750億円、営業利益155億円、当期純利益90億円
- 2007年度以降
連結当期利益90～100億円程度を継続的に確保できる体質を構築

<新中期経営計画「Global 30」推進骨子>

「Global 30」では、当社の経営理念である『私たちは「摩擦と振動、その制御と解析」により、ひとつひとつのいのちを守り、育み、支え続けて行きます。』に基づき、コーポレートブランド経営を推進し、「技術の差別化」と「モノづくり強化」をベースとして、日米でのビジネス拡大、欧州ビジネスの基盤固め、中国ビジネス確立の足掛かりを築きます。

- 技術の差別化
コアテクノロジーである振動解析技術を深化させ、その理論に基づいた提案型ビジネスへの変革を行うとともに、ビジネスの拡大に向け、それを具現化する共通化・標準化を推し進めていきます。
- モノづくり強化
「Forward 30」では、共通化をメインとした取り組みを進めてきました。この「Global 30」では、技術の差別化とあわせ、5年先、10年先までを視野に入れた標準化を推進し、これまで以上に安定した品質や、お客様の要望に見合った性能・コストに対応した商品の提供を行っていきます。

<地域別の事業戦略>

- 日米ビジネスの拡大と収益基盤強化

共通化・標準化をベースとして、将来を睨んだ技術、モノづくりの深化に取り組み、各完成車メーカーの戦略車種をターゲットとしたOEMビジネスの獲得を進めます。

補修品ビジネスに関しては、OEMの獲得に追随した日米OES（メーカー純正補修）ビジネスの拡大とあわせ、日本では、ai-network^{※1}での市場ニーズの先取りと的確な把握により、より一層の提案力強化を行います。

また、北米においても、2003年からスタートしたNAPA^{※2}向けビジネスに加え、同様の大手流通チェーン向けビジネスの獲得に向け取り組みを進め、日米双方の収益基盤をもう一段、強化いたします。

※1：エンドユーザーに近い部品商との会組織。ユーザーニーズの把握・新たな価値の提案を目的とする。

※2：北米を網羅する大手流通チェーン。正式名称は、National Automotive Parts Association

- 欧州ビジネスの基盤固め

本年1月からオペルビジネスがスタートしていますが、この受注を皮切りに欧州事業のプレゼンスは大きくなってきており、北米向け、欧州現地向けとも、採用が決まりつつあります。また、明るい兆しの見えはじめているOEMビジネスに加え、補修市場向けビジネスに関しても、現地で実績のあるOEM受託企業への生産委託を行い補修品ビジネスの拡大をはかります。

この「Global 30」期間で、欧州ビジネスの基盤を固め、2006年度単年黒字化を目指します。

- 中国ビジネス確立への足掛かり

将来の大市場との認識の下、原点に立ち戻った生産を実践することで、akebonoグループのモノづくりを再度、見直していくとともに、現地調達を強力に推進し、現地の要求に見合った商品の提供を行うことで、ビジネス確立への足掛かりを築きます。

2005年8月からドラムブレーキ（広州）、11月からディスクブレーキパッド（蘇州）、2006年6月からディスクブレーキ（広州）の生産を開始し、2007年度での単年黒字化を目指して展開していきます。

<コーポレートブランド経営への取り組み>

「Global 30」の確実な推進に向けて、お客様価値の切り口からは、CSRを踏まえた取り組みを強化します。従業員価値においては、人財の育成と従業員意欲の向上に向けた諸制度造りに力を注いでいきます。そして株主価値に関しては「Global 30」を確実に遂行し、企業価値の増大につなげていきます。